

## 1市1町地域医療センター検討協議会（第1回）議事録

平成21年1月14日（水） 9:30～10:20

東金市役所 3階 第1委員会室

### 出席者

・志賀東金市長・川島九十九里町長・今関東金市議会議長・石渡東金市議会副議長  
・古川九十九里町議会議長・細田九十九里町議会副議長・石橋千葉県議会議員・阿井  
千葉県議会議員・小川千葉県健康福祉部長・小田千葉県病院局長・平澤千葉大学名誉  
教授・田那村千葉県医師会副会長・田畑山武郡市医師会長・横須賀千葉大学教授・平  
井県立東金病院長・織本東金市区長会連合会長・浅野九十九里町自治区連絡協議会長

### 欠席者

・伊藤千葉県議会議員

### 9:30 開会

#### 司会

おはようございます。本日は、ご多用のところ「1市1町地域医療センター検討協議会」にご出席いただきありがとうございます。なお伊藤文県議会議員は所用のため欠席との連絡をいただいております。

会議に先立ちまして、本日は委員の皆様にご挨拶に東金市・九十九里町の市町長から委嘱状の交付をすべきでございますが、時間の関係上、お手元にお配りしてありますので、ご確認いただき、ご了承いただきたいと存じます。

では、早速会議次第に従いまして進めさせていただきます。

本日は第1回目の検討協議会ですので、改めまして委員の皆様のご紹介をさせていただきます。では、席次表の順にご紹介させていただきます。

はじめに、平澤センター長候補者をご紹介いたします。千葉大学からご推挙いただき、医療センター計画の中核的な役割であるセンター長をお引き受けいただく予定の千葉大学名誉教授 平澤博之様です。なお、医療センターを担当していただくということで、本日付けで、東金市非常勤特別職であります東金市参与に任命されておりますのでご報告させていただきます。

次に事業実施主体の市町長であります東金市長 志賀直温です。九十九里町長 川島伸也です。

次に1市1町の議会を代表いたしまして、東金市議会議長 今関

正美様です。東金市議会副議長 石渡徹男様です。九十九里町議会  
議長 古川定雄様です。九十九里町議会副議長 細田一男様です。

次に地元県会議員であります石橋清孝様です。阿井伸也様です。

次に医師会を代表して千葉県医師会副会長 田那村宏様です。山  
武郡市医師会長 田畑陽一郎様です。

次に千葉大学を代表いたしまして  
千葉大学医学部教授 横須賀收様です。

次に千葉県から、千葉県健康福祉部長 小川雅司様です。千葉県  
病院局長小田清一様です。

次に地元県立病院を代表いたしまして  
千葉県立東金病院長 平井愛山様です。

次に地域住民を代表いたしまして東金市区長会連合会長 織本  
雄二様です。九十九里町自治区連絡協議会長 浅野秀夫様です。

ありがとうございました。

それでは会議の開催にあたりまして東金市長、九十九里町長より  
ご挨拶を申し上げます。まずはじめに、東金市長よりお願いいたし  
ます。

東金市長

改めましておはようございます。大変お忙しい中ご参集いただき  
まして誠にありがとうございます。

この山武地域医療センター計画につきましては、今まで様々な紆  
余曲折を経てきた訳でございますけれど、県並びに千葉大の支援を  
頂く中で、1市1町による医療センターへの動きが進みつつあるこ  
とは、県並びに千葉大の地域医療のための並々ならぬご理解と熱意  
があってこそであり、改めて心から感謝申し上げる次第でございま  
す。

県試案が示され、これに対して私どもとして検証作業をしてきた  
ところでございますけれど、条件的に厳しい部分はあるものの、実  
現の可能性は十分にあるものと確信しており、東金市、九十九里町  
については県の支援を得て事業主体として、医療センターを推進す  
るための取組みを進めてまいりたいと思っております。

この医療センターは、千葉県試案、またそのベースとなる平澤先  
生の私案であるところの、314床、新型救命救急機能、医療研修機  
能を前提とし、山武広域および周辺地域における医療課題を解決し  
ていくため、圏域としての中核的医療センターを目指す必要がある  
と考えているところでございます。

また、本センターは千葉県の医療資源、とりわけ山武長生圏域内  
にある医療資源と連携して、適切な役割分担を行うことにより、必

要不可欠な部分の施設整備と医療体制を構築することで、効率的な運営・経営や圏域の医療レベルの底上げを期待するものです。

また、今日、多くの公立病院が厳しい医療環境の下で経営難に直面し、国も公立病院改革ガイドラインに示され経営の強化、合理化を強く進めています。これから新たなスタートを切る病院ということで、現病院が抱えております多くの課題が解決できるような検討を十分行い、自立運営が可能な病院づくりを構築することがその基本となるものと考えているところでございます。

県試案並びに検証結果でも、経営収支についての厳しさが指摘されておりますが、公立病院改革ガイドラインを踏まえ、これを克服し経営体質を充実強化して持続可能な経営の形にしていく必要があります。幸運にも、千葉県の包括的な支援そして千葉大学の強力なバックアップをいただくことによりまして、その基礎は整えられていると考えます。

私ども規模の小さな自治体が運営することで多くの課題もある訳でございますが、千葉県をはじめとして周辺自治体の理解も得て協力して推進することをその基本としていくことによりまして、安定感も補強できると確信しております。

今後、医療センターの実現化に向けては、求める医療レベルと経営出来る限界の両面から検討を進めていく必要があります。検討協議会や医療専門委員会でそれぞれの検討の中で両立する形を模索していくことが必要であると考えております。

これから、新たな病院づくりをスタートするにあたり、関係する皆様方の協力の下、一つ一つ課題を解決し、一日も早い完成を目指したいと考えますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

司会

続きまして九十九里町長よりお願いいたします。

九十九里町長

おはようございます。私どももやっとここまで漕ぎ着けたという安堵の気持ちでいっぱいです。昨年2月15日に6市町でやってきました医療協議会が、破綻してから1年になるわけでございますけれど、この中で1市1町でやっとここまでたどり着きましたこと、また私ども1番の懸念でありますことは、山武から医療センター構想、計画の火を消してはいけないという気持ちで走ってきたところでございます。内容につきましては志賀市長の方から挨拶のあったとおりでございます。今日でスタートが切られたと思っております。

この検討協議会また専門委員会の方でできないところをできる

ようにもっていただきながら、この協議会がスムーズな中で進んで、一日でも前倒しの出来るような形の中で建設に漕ぎ着けていただきますようお願いするところでございます。

今日皆様に集まっていただきまして、顔ぶれをみただけで本当に安堵しております。どうか一日でも早い建設をお願いしながら私からのあいさつにかえさせていただきたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

司会                    それでは、議事に入りたいと思います。

議事につきましては、まだ、会長が決まっておりませんので、幹事団体であります東金市長が仮議長となることで、ご了解をいただきたいと思います。

では東金市長お願いいたします。

東金市長            (議題① 正副会長の選任について)

それでは仮議長というご指名でございますので務めさせていただきます。それでは協議会長ということでございますけれど、先般開催した準備会議におきまして会長を平澤先生にお願いしたいというご意見が出ておりましたが、改めて、会長を平澤先生にお願いするというところでよろしゅうございますか。

委 員                    (異議なしの声)

東金市長            それではそのようにお願いいたします。

それではちょっと遡りますが、本協議会についての位置づけであります。公開については、規約第12条に、「規約に定めるもののほか、協議会等に関し必要な事項は1市1町の長が協議して定める」とあります。九十九里町長と協議したところ本協議会は原則公開で行うということで合意しておりますのでご了解をいただきたいと思います。

議事録については、作成後全員の皆様から承認を得て正式記録として保存し、後日、会議で配付することといたします。

司会                    ここで傍聴者がいる場合は入場していただきますので少々お待ちください。

(傍聴者入場)

資料につきましては閲覧という形でご了承いただきたいと思っております。

東金市長        それでは、改めて再開したいと思います。会長を平澤名誉教授ということでご了解いただいた訳でございますが、副会長の選任についてを議題といたします。どなたか推薦をいただく方おりますでしょうか。

九十九里町長    副会長さんにつきましてはいろいろと検討してきましたんですけど山武郡市の医師会長であります田畑先生にお願いしたいと思うんですけどいかがでしょうか。

委 員            (異議なしの声)

東金市長        それでは、ご異議ないということで副会長の選任につきましては山武郡の医師会長にお願いしたいと思います。ここで平澤先生に進行をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

会長            ただいまこの検討協議会の会長に選任していただきありがとうございます。会長として一言ご挨拶申し上げたいと思います。

      先般千葉大学の医学部の教授会のご推挙によりましてセンター長候補に内定いたしましたから少し時間が立ちましたが、その間いろいろ私なりに考えて参りましたが、この医療センターの件は私の医療人として最後のキャリアとして全力をあげて取り組みたいと思っております。この地域の医療ニーズ、住民の方々のニーズをよくよく考えて分析しこの住民の方に合ったような新しいコンセプトをもった医療センターを立ち上げていきたいと思っておりますし、この地域だけではありませんが、昨今問題になっております医療過疎からの脱却について全力をあげて取り組んでいきたいと思っております。先ほど東金市長のご挨拶にもありましたが、幸い千葉大学医学部の教授会の先生方、千葉大学医学部の病院で働いていらっしゃる多くの医師たちが全面的な協力をしてくださるということでございますので彼らの協力を十分受けた上で、東金市や九十九里町の方たちのご協力、それから県の人たちの協力あるいは県、地元の医師会の先生方とよく協力して皆さんに満足していただけるようなそして魅力あるような、またあとでお話もでてまいります。多くの研修医が集まってきて、ひいてはここで、育成された人材が将来的にはこの医療センターを出て行ってこの地域の医療をも担ってくれるような人材をつくれるような医療センターにしていくよう全力をあげてこれから取り組みたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。以上です。

それでは議題2に入ることといたします。配付資料の説明について事務局よりお願いいたします。

事務局

議題2のご報告をさせていただきます。

なお、先立ちまして皆様に本日のご案内さしあげた文書中であらかじめ資料をお配りするということのご案内申し上げたのですが、私どもの作業が遅れまして、事前の配付ができませんでした。この場をお借りしてお詫び申し上げたいと思います。

(議題② 配付資料の説明について下記資料の説明を行う。)

「資料1 検討協議に関する規約」

「資料2 県試案」

「資料3 病床開設計画書写し(病床配分申請)」

「資料4 県試案検証業務報告書」

「資料5 検証結果に基づく課題事項」

会長

ありがとうございます。今事務局から県試案その他の関係資料について、全般的な説明がありましたが、先ほど東金市長のご挨拶にもありましたように、この協議会はその出発点として県試案とその検証に基づいて病院事業の検討を進めていくことが基本でありますので、したがって今後は議論や協議も県試案で提案され、また、県の財政支援の基本とされている全体的な病床数は314床、救急機能、医師の卒後研修機能などの医療機能をもった医療機関であることをベースにコンセプトを固めてそれを元に議論を進めることにしていきたいが、よろしいでしょうか。

要するにスタートは県が示していただいて、今までにも皆さんにお示してきたことを元にスタートすることによってよろしいでしょうか。

委員

(はいとの声)

会長

ありがとうございます。また、資料6で僭越ではございますが、これらの試案や検証も踏まえまして、私としてはコンセプトとしてこうゆうことを考えているということを示してございますので、これも含め議論していただきたいと思いますのでどうかよろしくお願いします。

続きまして議題3に入りたいと思いますので事務方より説明させていただきます。

事務局 (議題③ 検討協議会の役割、目的、スケジュールについて下記資料に基づき説明を行う)

「資料7 検討協議していくイメージ図」

「資料8 検討スケジュール(案)」

会長 ありがとうございます。検討協議の全体のイメージ図でこの検討協議会が親委員会でその下に経営検討会議とか医療専門委員会ができるというご説明と、それから今後の検討協議の全体的なスケジュールにて平成25年度の開院をめざして粛々と作業を進めていくという形で説明をいただきました。

何かご意見ございますでしょうか。このようなスケジュールで作業を進めていくことが基本でございますけれども何か意見ありませんでしょうか。先ほどは前倒ししてでもというご挨拶も川島町長よりいただきましたが、できるだけはやく開院したいのはもちろんでございますが、基本的にはこのスケジュールでいきたいということによろしいでしょうか。

委員 (了)

会長 ありがとうございます。

特にご意見がなければ、このように進めるということでご了承いただいたということにさせていただきます。

つづきまして議題4 医療専門委員会の設置について、スケジュール等の説明の中でありましたように、医療専門委員会につきましては、規約第2条第2項でこれを設置できるということになっております。

専門委員会の設置案について事務局よりご説明をお願いいたします。

事務局 (議題④ 医療専門委員会設置について下記資料により説明)

「資料9 医療専門委員会設置要綱(案)」

会長 ありがとうございます。それでは専門委員会設置要綱をお認めいただいた上で、要綱、表裏一体なと思いますが、医療部門での専門的検討を進めるこの委員会を設置していくこととこの両方を認めていただきたいと思いますと思いますが、何かご意見ございますでしょうか。

委員 (なしとの声)

会長           ありがとうございます。それではご意見なければこの設置要綱をお認めいただいた上でこの委員会を設置していくことをご了承いただいたといたしたいと思います。

                  本日予定した議題は以上でございますが、その他に何かございますでしょうか。特に無ければ、これをもちまして議事を閉じさせていただきます。

                  どうもありがとうございます。

司会           これをもちまして、第1回検討協議会を閉会いたします。ありがとうございます。なお11時から医療専門委員会を予定しておりますが、時間がかかり空きますので委員の皆様が集まり次第開会させていただきますことといたします。

                  本日はありがとうございました。

10：20 閉会